

# 水災害分野における包括的リスク制御に向けた 技術検討と課題

藤田 光一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>国土交通省国土技術政策総合研究所 研究総務官

E-mail: fujita-k85ab@nilim.go.jp

気候変動予測技術の進展は急で、気候変動による水災害に関わる外力や基本量の変化に関する情報が大幅に充実してきている。そうした成果が我が国の治水施策に及ぼす意味を理解し、従来の施策群を包含しつつ、「国土が抱えているリスクを踏まえた総合的減災という施策体系への移行」という観点からの技術検討が重要になってきている。しかし、その実現は、机上の議論が活発になされるのに比して、様々な重い課題を背負う。こうした認識の下、リスクをより強く意識した体系への展開がいよいよ重要な技術政策課題になってきている背景と理由を述べ、合わせて、実務への定着という観点から、リスクを土台においた施策体系が実のあるものとなるための要諦と隘路突破のための具体的な技術課題を述べる。

キーワード：超過外力，気候変動適応，実務への適用性，治水施設群の挙動